

Topics of the month

熊本県嘉島町と熊本銀行が 包括連携協定を締結しました！

本年3月17日(金)、熊本県嘉島町は熊本銀行と包括連携協定を締結しました。



署名した協定書とともに(左から嘉島町荒木泰臣町長、野村頭取)

2021年11月、熊本県は台湾の半導体受託製造大手TSMCの進出が決定し、国内のみならず国外からも注目を集めました。それ以降、県内には、半導体関連企業だけでなく、物流、人材派遣会社などの企業進出も公表されています。すでに進出している企業の工場増設なども発表され、TSMC進出の影響の大きさを物語っています。

インフラ面では、空の玄関口となる阿蘇くまもと空港の新旅客ターミナルが3月にオープン。今後、国内外からの来訪が

見込まれています。

嘉島町は国土交通省により水の郷百選に選定されるほど、豊富な湧水を有しており、自然豊かな町です。

荒木泰臣町長は、「活力とうるおいに満ちた田園文化都市―住んでよかった!水の郷 嘉島―」を基本理念とした、自然の豊かさや都市的機能の調和したまちづくりを目指し、さまざまな施策に取り組まれています。荒木町長のもとで町の総人口は着実に増加しており、昨年には人口1万人を突破するなど、全国的に人口減少が進む中、人口増加率は県内トップクラスを実現されています。今後も、企業団地「嘉島みらい工業団地」や、新たな街並み「ゆうすいの杜」の造成工事など、企業誘致や住宅地整備をさらに進められ、活力と魅力にあふれるまちづくりを目指されています。



署名を終え挨拶をされる荒木町長



協定書に押印する荒木町長と野村頭取

今回の包括連携協定は、嘉島町が進める施策に熊本銀行が連携・協力するために締結したものです。

金融的な機能にとどまらず、FFGが持つあらゆる機能を活用し、まちづくり、企業誘致、地域振興、事業承継支援、デジタル化支援など、嘉島町の施策実現への全面的なサポートを行ってまいります。